予算決算常任委員長報告

令和3年7月2日

今期定例会において,予算決算常任委員会に審査付託となりました議案1件について,その審査の経過と結果をご報告申し上げます。

本委員会では、去る6月30日に委員会を開催し、担当部長等の出席を求め、 慎重に審査いたしました。

議案第69号「令和3年度三次市一般会計補正予算(第4号)(案)」については、審査の結果、全員一致をもって原案のとおり可決してよいものと決しました。

審査の過程において,各委員から述べられた指摘及び意見について,その主な ものを申し上げます。

自治体マイナポイントモデル事業にあっては、事業の内容を分かり易く周知するとともに事業の目的が達成されるよう取り組まれたい。また、モデル事業として成果を検証し、次の事業に繋げられたい。

子育て世帯生活支援特別給付金事業にあっては、あらゆる媒体や機会を通じて 周知に努められたい。

三次版学校ICT活用事業の貸与品にあっては、運用や管理について保護者や 関係機関と連携し活用を図られたい。

以上,述べました事項のほか,委員会審査において各委員から述べられた指摘 及び意見についても,今後,施策に十分に反映していただくよう要望し,委員長 報告を終わります。